

コロナ禍で危機的な状況にある観光 業界に対するプッシュ型支援など 各取組を本格始動

～「沖縄総合観光施策推進室」の活動状況～



前号(5・6月号)では、沖縄総合観光施策推進室(以下「推進室」という。)を1月に設置して以降、各市町村や観光地域づくり法人(DMO)、観光協会などから、多くの課題や要望を集約したことなど、3月までの取組を紹介しました。今回はその後のプッシュ型支援を含めた活動状況の一部をご紹介します。

観光関連支援策及び事業 概要オンライン説明会を開催

コロナ禍の中で極めて大きな打撃を受けて危機的な状況にある沖縄の観光業界を支援するため、4月、観光庁が新たに創設した「宿泊事業者による感染防止対策等への支援」などの内容を県や関係団体代表者へ説明の上、宿泊事業を営む皆様へ経営状況の把握に関するヒアリングを行い、観光庁に現場の状況を伝えていきます。さらにプッシュ型支援の一環として、5月20日に観光関連支援策及び事業概要オンライン説明会を開催し、新型コロナウイルス感染症に伴う各種支援策の案内や観光庁の上記支援の説明など、参加者にとって分かり易い情報提供に努めました。

市町村及び観光協会への 表敬訪問

4～5月内で、座間味村役場と観光協会、国頭村役場と観光協会及び渡嘉敷村役場と観光協会を訪問しました。いただいたご要望の内、局内関係部の対応が必要なものについては、推進室の各部メンバーを通じて当該部に伝達し、円滑な対応を促しているところです。

推進室の強みである、部課横断型を活かした情報支援の連携により、寄り添ったサポートを実践しています。

新たな沖縄観光サービス 創出支援事業

令和3年度新規事業である「新たな沖縄観光サービス創出支援事業」について、補助事業の執行団体である一般財団法人沖縄観光コンベンションビューロー(OCVB)が、当室との調整を経て、補助対象事業の公募を5月14日より開始しました。コロナ禍の感染症拡大防止との両立を図りつつ、沖縄ならではの資源を生かし、消費単価や滞在日数の向上に資する新しい観光サービスの開発事業へ補助を行うことで、観光産業の収益力向上を支援することに取り組んでいきます。

今後の取組

多種多様な観光事業に係わる支援内容を、観光事業者の皆様が十分に活かし、幅広く活用いただけるよう、引き続き、推進室長(運輸部長)を筆頭に、プッシュ型支援の活動を行ってまいります。



知花国頭村長(画面右奥)への表敬訪問

お問合せ先
沖縄総合観光施策推進室
☎098-856-11812
(運輸部企画室内)